

兵衛だより



家庭内での新型コロナウイルス感染が増加しています。さらなる感染予防に努めましょう。

ペリオセミナー 専門研修

日時 令和3年8月15日(日)10:00~12:00
場所 兵庫県立のじぎく会館(ハイブリッド型)

「歯ブラシコーディネートを取り入れたブラッシング指導」

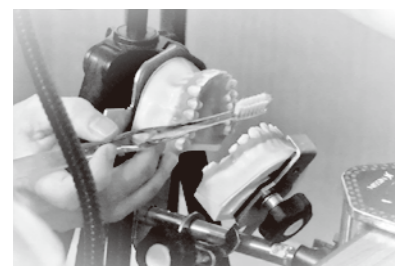


長谷 ますみ 氏



長谷 ますみ 氏
NDL mint-seminar 講師・歯科衛生士

今回のセミナーは、お盆期間にもかかわらず会場7名リモート82名の方が



受講されました。

長谷氏より、TBIの際は口腔内所見のみならず普段使用の歯ブラシやみがき方を観察したり、生活習慣について聞き取りを行うことなどで、主観的および客観的な患者の情報を得ることの大切さが述べられました。特にプラークリテンションファクターからプラークが残存するのかを考えた歯ブラシの選択や磨き方について、多くの症例をもとに解説いた

できました。また歯みがきは歯科疾患予防として生涯にわたり続く行動であるため、患者さんが効率よく簡単に継続できるTBIを提供すべきであるとお話いただきました。

多様な歯ブラシの特性を理解した上で、個々の患者さんの口腔内状況や保健指導の受容段階に応じた清掃用具の選択や個の多様性に配慮した指導が重要であると学びました。

【お知らせ】

8月29日に実施予定の歯と口の健康週間関連事業「歯っぴいスマイルフェスティバル」は、8月20日から9月12日まで兵庫県全域が新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の実施区域となったことを受け中止となりました。

参加者の安全を考慮しての決定となりましたので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。来年度開催決定の折には参加応募お待ちしております。
(普及啓発委員会)

会務報告

- 令和3年
- 5月26日(水) ●地域支援事業に関する市町担当課長等説明会*
 - 6月2日(水) ●基金事業打ち合わせ、兵庫県健康増進課(歯科口腔保健班・認知症対策室)
 - 5日(土) ●6月三役会
 - 13日(日) ●令和3年度日本歯科衛生士会定時代議員会(書面出席)
 - 15日(火) ●こうべ市歯科センター歯科保健衛生連絡会
 - 16日(水) ●基金事業打ち合わせ
 - 20日(日) ●第10回定時総会・臨時理事会・合同委員説明会
 - 7月1日(木) ●基金事業打ち合わせ
 - 3日(土) ●7月三役会・常務理事会・役員等研修会
 - 7日(水) ●基金事業打ち合わせ
 - 9日(金) ●神戸市歯科口腔保健推進検討会*
 - 10日(土) ●令和3年度第2回理事会

*(Web会議)

編集後記

夕方の赤とんぼの姿に、秋の気配が感じられるようになりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？

今年の夏は、オリンピックとパラリンピックの開催、台風やその後の全国的な大雨の被害など様々な出来事がありました。今朝、体操の内村選手がテレビで、「オリンピックに参加することに意義がある」ということが今回の東京オリンピックでようやくわかったとインタビューに答えていました。私も、「この時代のここにいる意味」を大切に、時折自分に問い直していきたいと思えます。

さて、新体制になった広報・情報管理委員会に2人の委員が加わり、今号は新たなデザインで「兵衛だより第81号」をお届けしました。表紙の記事では新しくなった研修体制を紹介しています。情報過多の中で、正しいものを選び取る力をつけていきたいですね。今後も兵庫県歯科衛生士会の事業や各支部の活動などを幅広くお伝えしていきます。皆様のご意見ご感想をお寄せください。

訂正 前号(第80号)の挨拶文の訂正…平成11年4月に一般社団法人を社団法人に訂正いたします。

公益社団法人
兵庫県歯科衛生士会

〒650-0003 神戸市中央区山本通5-7-18 兵庫県歯科医師会館3F
TEL 078-341-6471 FAX 078-945-7871
E-mail: hdha@silver.ocn.ne.jp https://hyogo-dh.or.jp



兵庫県歯科衛生士会
事務所内



兵庫県歯科衛生士センター
https://hyogo-dh.or.jp/dhc
登録もこちらからどうぞ



ひょうご歯科衛生士
人材センター無料職業紹介所

http://zinzai.hyogo-dh.com

兵庫県歯科衛生士会の学びの形

日々の診療の中で、プラスαの歯科衛生士になりたいと感じているあなたへ

基礎研修

基本を見直して『スキルアップ』

- 卒後研修必修プログラム(ベーシック・アドバンス・スペシャリストコース)
- 歯科衛生士復職支援講習会

専門研修

自分の得意・興味ある分野を『レベルアップ』

- 口腔機能低下予防研修会 ● 定時総会后研修会 ● ペリオセミナー
- 兵庫県歯科医学大会 ● 口腔機能管理研修会 ● 歯科衛生士スキルアップセミナー

特定研修

歯科と他職種がつながるための『キャリアアップ』

- 歯科衛生学術フォーラム ● 歯科衛生学術研究会
- 災害支援歯科衛生士育成研修会

日本歯科衛生士会 第5次生涯研修制度の単位取得ができます。

令和4年度予算などに関する要望書

要望事項

- 1 感染予防対策のスキルを活かした「口腔健康管理」の推進
 - (1) 重症化を防ぐ介護予防(オーラルフレイル・フレイル予防)への積極的参画
 - (2) 病院への歯科衛生士の配置及び早期退院に向けた専門職の役割の周知
 - (3) 配慮を要する方への在宅及び施設等への訪問歯科体制の整備
 - (4) 介護保険施設及び障害児(者)入所施設における安定した口腔健康管理の提供
- 2 兵庫県歯科衛生士センター運営の継続及び拡充
 - (1) 兵庫県・市町への歯科衛生士の適正配置及び市町事業への人材の紹介
 - (2) 人材育成及び復職支援に向けた情報の発信
 - (3) 当センター及びひょうご歯科衛生士人材センター無料職業紹介所の周知
- 3 歯科衛生士養成課程の充実

兵庫県に詳細説明した上で提出しました。

卒後研修必修プログラム 基礎研修

各コース修了者の皆さんは兵衛だより82号でご紹介します。

アドバンスコース II-1

日時 令和3年6月27日(日)10:00~16:00
場所 兵庫県歯科医師会館(集合型)

| | |
|-----------------------|-----------------|
| 「難症例歯周治療の対応」 | 鈴木 朋湖 氏 (歯科衛生士) |
| 「インプラントの実際・歯科衛生士の関わり」 | 藤原 和栄 氏 (歯科衛生士) |
| 「審美歯科」 | 高島 佑介 氏 (歯科医師) |
| 「歯科訪問診療における口腔健康管理」 | 清水 豊子 氏 (歯科衛生士) |



ベーシックコース I-2

日時 令和3年7月25日(日)10:00~16:00
場所 兵庫県立のじぎく会館(集合型)

| | |
|-----------------|------------------|
| 「医療安全管理」 | 赤崎 直美 氏 (歯科衛生士) |
| 「標準予防策の実施と環境整備」 | 河田 尚子 氏 (歯科衛生士) |
| 「歯周疾患予防」 | 落合 真理子 氏 (歯科衛生士) |
| 「歯周病重症化予防技術」 | 〃 |



今年度初めて、卒後研修必修プログラムを集合型で開催することができました。

6月27日(日)のアドバンスコースII-1は、まん延防止等重点措置が発出のなか21名が受講、1名の方が修了されました。新型コロナウイルス感染症予防対策として、受講者同士の間隔の確保、室内の換気などを行いながら実施しました。このコースは卒後3~5年の方が対象で、歯周疾患への対応やインプラント・

審美歯科・訪問歯科診療について実際の症例を見せていただきながら知識の幅を増やせた、より実践的な内容の一日でした。

7月25日(日)のベーシックコースI-2は、措置が解除されたとはいえ、感染対策徹底を呼びかけ、受講生みなさまのご協力のもとに安全安心な研修環境を整えることができました。60名が受講、2名の方が修了されて修了式を行いました。卒

後1~2年の方が多く、1年目の方は医療安全管理や標準予防策の講義で日々の診療の課題に気付かれ、2年目の方は歯周疾患予防の講義で更なる技術の修得に研鑽する意識をもたれたようです。

今後も新型コロナウイルス感染症の対策は継続しながら、みなさまの意欲溢れるご参加にお応えできるよう卒後研修必修プログラムを開催していきたいと考えています。

第1回歯科衛生士復職支援講習会 基礎研修

日時 令和3年7月4日(日)10:00~12:30
場所 兵庫県歯科医師会館(リモート型)

①動画視聴

- ・院内チームワークをのぞいてみよう
一般歯科 ひだか歯科クリニック (神戸市北区)
矯正歯科 ひらぎ矯正歯科 (明石市)
訪問歯科 村内歯科医院 (尼崎市)
- ・歯科健康教育をのぞいてみよう
東播磨支部の幼稚園における歯科健康教育

②ミニセミナー

- 「現在の歯科における予防の実施と重要性について」
久保田 夏美 氏
(株)モリタセールスプロモーション部予防歯科推進グループ

③ひょうご歯科衛生士人材センター紹介・求職相談 兵庫県歯科衛生士センター紹介

次回10月17日は

模型等を使っての実習を予定しております。
復職を検討されている方には是非お声掛けください。



今年度もコロナ禍によりリモートでの復職支援講習会を実施し、22名の方が受講されました。

歯科衛生士の復職は、多様な働き方があります。今回は、兵庫県歯科医師会の先生方にご協力をいただき、一般歯科、矯正歯科、訪問歯科、訪問口腔ケアの様子と歯科健康教育の現場を動画で視聴していただきました。動画からうかがえる医院の雰囲気や歯科衛生士の働き方、そして先生方から復職に向けての温かいメッセージは何より励みになりました。

次に、久保田氏より最新の歯科医療や歯科器材についてご講義いただきました。大変わかりやすく有益な情報でした。

講義終了後、オンラインでの懇親会を開催し、他院の様子を動画で見ることで具体的なイメージが得られたなどの感想や、復職に向けての意気込みを聞くことができました。

定時総会後研修会 専門研修

日時 令和3年6月20日(日)14:30~16:30
場所 兵庫県歯科医師会館(集合型)



関根 伸一 氏



「2021年・ 歯科衛生士専門情報誌から読み解く3つのトピック」

関根 伸一 氏
大手前短期大学 歯科衛生学教授・歯科医師

新体制での委員会が発足し、初めての研修会は集合型で参加者は45名でした。緊急事態宣言が発令中ということもあり、万全の感染予防対策とソーシャルディスタンスを保つため定員を縮小して開催しました。

講演では、3つのトピックスとして「カリエスリスク」「歯周病」「クリニカルリスク」があげられました。「カリエスリスク」では適切な歯磨剤の利用やICDAS・CAMBRAなどの診断システムについて、「歯周病」では新しい治療であるPTD(光線力学治療)や新しい歯周病分類について、「クリニカルリスク」

ン」では、ネットやメディア等で、様々な情報が簡単に手に入る昨今、正しい情報を見極めることが大切である、との内容でした。

21世紀の歯科医療では予防歯科が重要視されており、情報収集力が必要不可欠であるため、一番身近で信頼できる情報として、Mindsから入手できるガイドラインを参考にすることを提案いただき、リスク評価を行ったうえでエビデンスに基づく患者個々に応じた予防処置をおこなう重要性が述べられました。その中で、「エビデンスレベルのみではなく、自身の経験値も大切だ。また、参考にす

るガイドラインの年度に注意する必要がある。」とのお話が印象的でした。

今回の研修会では改めて、ガイドラインのチェックを行い、患者さん個々のリスクに応じた処置が大切だと再認識することができました。明日からの臨床に役立てていきたいと思っています。

講義の中で紹介されたMindsガイドラインライブラリは以下のURLからご覧いただけます。



<https://minds.jcqh.or.jp/>

第1回支部長会及びリーダー研修会

日時 令和3年7月18日(日)10:30~15:00
場所 兵庫県歯科医師会館(ハイブリッド型)



午前中の会議では10支部のうち、7支部が現地参加、3支部がリモート参加で行いました。例年同様の支部活動の報告や本会からの事業、県の委託補助事業などの説明に加えて、高橋会長より、兵庫県歯科衛生士センターの創立の意義と職能団体として組織率を上げる取り組みの重要性について説明がありました。超高齢化社会を迎え、地域包括ケア

の中で「食べること」の一翼を担う歯科の需要が高まりつつある現在、地域で活動できる歯科衛生士を増やしていくことが課題となっています。

午後のリーダー研修会では、グループワーク形式で「コロナ禍における支部活動」「兵庫県歯科衛生士センターと支部活動」の2テーマを話し合いました。最初のテーマでは、感染拡大の状況を受

けてイベント中止が相次ぐ中、コロナ後を見据えた指導内容を地道に模索したり、リモートを使った勉強会を行っていた支部もありました。次のテーマでは、歯科医師会を通じて会員外の歯科衛生士に向けて研修会の情報提供を行い、入会のきっかけ作りを工夫している支部があるなど、有意義な情報共有の場となりました。



支部長会に参加して

淡路支部 N.M



まず初めに、診療所に勤務しているだけでは閉鎖された世界だと痛感しました。歯科衛生士業務の他分野での活躍、コロナ禍での工夫された指導、各支部での活動内容など、直接顔を見て聴きやすい話しやすい雰囲気の中で情報収集ができました。今後は、会員のみならず支部にただ所属しているというだけでなく、活動に参加していただき、顔見知りになれる機会を作れるように工夫していきたいと思っています。今回、参加させていただき横の繋がりの心強い安心感を再認識されました。